

平成29年

12月号

〔636号〕



広報

かねやま



今月の主な内容

住み慣れた場所で暮らすために……	2
話題の散歩道……	6
お知らせ……	8
除雪作業にご協力ください……	10
金山町の移住・定住支援……	11
おたより……	14
図書だより……	15
おじゃまします……	16



町公式キャラクター
かぼまる

妖精の里剣道大会
元気な掛け声で打ち合う選手
(関連記事6ページ)

みんなでサポート
地域全体で見守ろう

住み慣れた場所で 暮らすために



地区住民を対象に開催された認知症サポーター養成講座（太郎布地区）

介護アンケートにおける 対象者

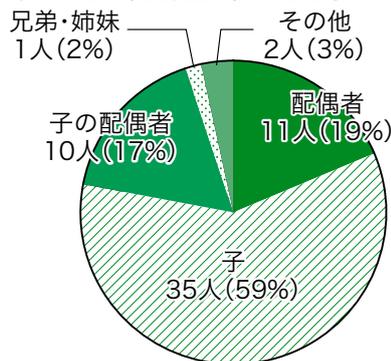
- 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ・65歳以上の高齢者
 - ・介護認定を受けていない方～要支援2までの方（要支援で施設に入居している方も対象）
- 在宅介護実態調査
- ・40歳以上で介護認定を受けている方
 - ・在宅で介護をされている方（施設入居者は対象外）

現在、町では平成30年から平成32年における第7期介護保険計画の策定に向けて準備を進めています。今年の6月に各対象者の方に回答していただいたアンケート結果が基礎資料となります。今回は「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」（1,047人を対象に936人が回答）、「在宅介護実態調査」（144人を対象に90人が回答）を行いました。回答していただいたアンケートの主な結果をお知らせします。

金山町では、平成30年4月から3年間を計画期間とする『金山町高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画』策定のため、65歳以上の一般高齢者や身の回りの支援が必要な高齢者を対象とした「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」と「在宅介護実態調査」を実施しました。回答いただいた内容を集計し、調査結果が出ましたので、主な内容を公表します。

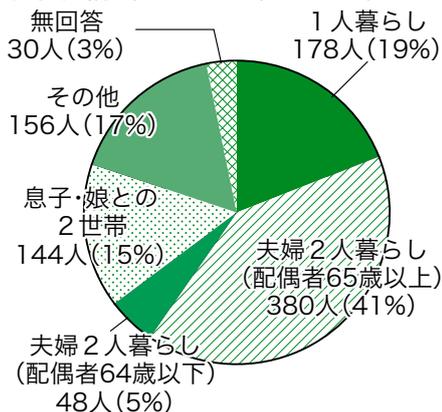
介護保険に関する アンケート

②主な介護者（実態調査から）

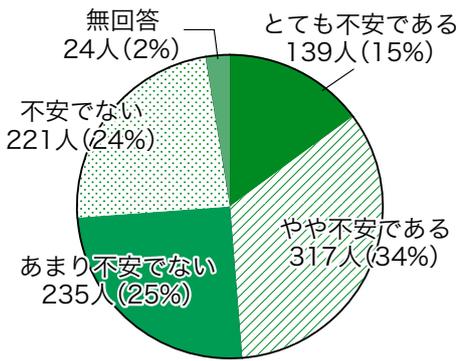


※90人中、介護を行っていると答えた59人が回答

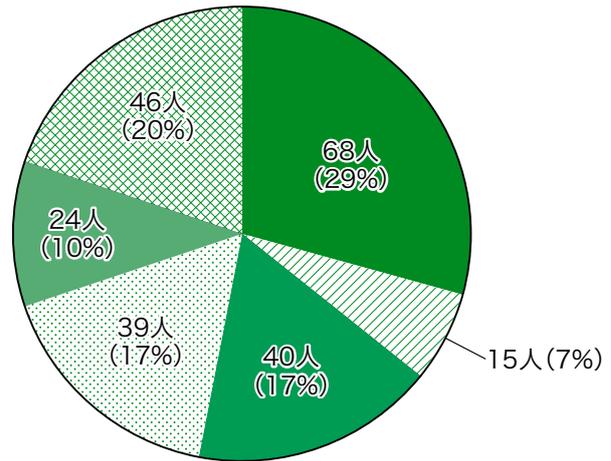
①家族構成について（ニーズ調査から）



④転倒に対する不安について(ニーズ調査から)



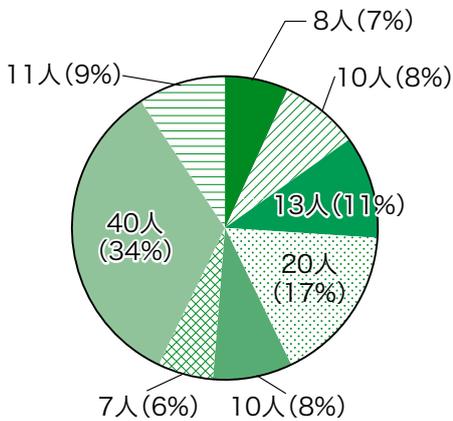
③介護・介助が必要となった要因(ニーズ調査から)



※回答のあった164人のうち、原因となるものを複数回答

- 認知症以外の病気 (脳卒中・心臓病・がんなど)
- 骨や関節に関するもの (骨折やリウマチなど)
- 高齢による衰弱
- その他
- 認知症
- 無回答

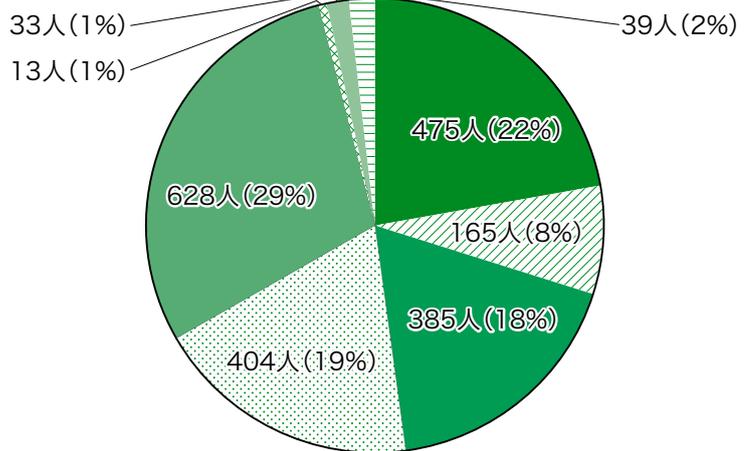
⑦在宅生活の継続に必要な支援・サービス(実態調査から)



※回答のあった90人のうち、該当するものを複数回答

- 配食
- 家事 (調理・洗濯など)
- 外出同行 (通院、買い物など)
- 移送サービス (介護・福祉タクシー等)
- 見守り、声かけ
- 定期的な通いの場
- 特になし
- 無回答

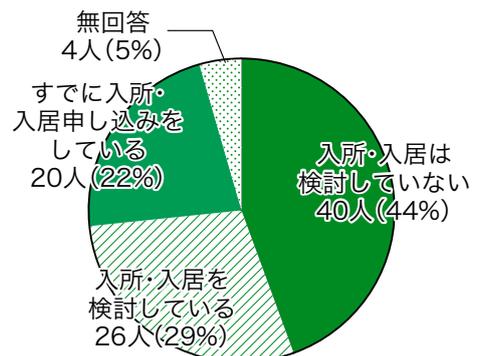
⑤心配事や悩みを聞いてくれる人(ニーズ調査から)



※回答のあった936人のうち、該当するものを複数回答

- 配偶者
- 同居の子ども
- 別居の子ども
- 兄弟姉妹・親戚・親・孫
- 近隣・友人
- その他
- そのような人はいない
- 無回答

⑥施設等への入所・入居の検討状況(実態調査から)



アンケート結果から

今回実施したアンケートの結果から、介護が必要となった要因に病気のほか、骨折や認知症も多く、施設等への入居を希望・検討している方が半数以上いることがわかりました。

しかし、骨折や認知症は普段の食事や生活の中で予防することもできます。また、介護が必要になっても、住み慣れた場所で生活するためには、介護をする家族の方の不安を少しでも和らげることや地域で見守る体制づくりも必要です。町の取り組みの一部を5ページで紹介しています。ご覧ください。

みんな
で考えよう

『認知症』のこと

町では、認知症になっても、自分が住み慣れた地域でできる限り自分らしい生活を送ることができ、町を目指しています。認知症の方やそのご家族の不安を少しでも軽くするためには、認知症についての知識と理解が必要です。

STEP 1

認知症を理解しよう

● 認知症とは何か

認知症は、脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったりすることにより引き起こる病気です。老化による物忘れとは違い、日常生活に支障がある状態のことを認知症といいます。

【認知症の主な種類】

- ①アルツハイマー型認知症
- ②脳血管性認知症
- ③レヴィー小体型認知症

主な症状として、同じ話を繰り返したり日付が分からなくなったりするほか、妄想や幻覚、2つ以上の些細な同時行動が困難になるといった症状がみられます。

● 認知症予防のために

栄養バランスのとれた食事と適度な運動習慣で、脳血管性認知症を予防できます。

脳や身体をよく使い、脳の活性化を図ることが認知症予防には効果的です。また、人との積極的な交流で認知症の症状を遅らせることができるとも言われています。

【認知症を予防するためのこと】

- ・バランスの良い食事を心掛ける
- ・体を動かす習慣をつける
- ・本や新聞を読んだり日記を書くなど、脳を活発に使う生活をする

● 認知症の相談

認知症にもアルツハイマー型やレヴィー小体型など数多くの種類があります。

「今までと違うなあ」「不安だなあ」という時には、まず、気軽にかかりつけ医や地域包括支援センター、保健師に相談しましょう。認知症は早期発見が大切です。医療機関で検査をして、認知症の種類に合った治療をすることが重要です。

【早期発見によるメリット】

- ①早期治療で改善も期待できる
- ②進行を遅らせることができる
- ③症状が軽いうちに本人や家族で相談し、今後の治療方針などを決めたり、準備ができる

【接し方のポイント】

- ①気持ちによりそい自尊心を傷つけない
本人の行動を頭ごなしに否定したりすると自尊心を傷つけてしまいます。本人に寄り添った対応を心掛けましょう。
- ②本人のペースに合わせる
認知症になってもゆっくりであればできることも多くあります。本人に合わせて、急がせたりしないようにしましょう。
- ③笑顔でにこやかに接する
理解はできていなくても表情や感情は伝わります。笑顔で接することで本人も安心することができます。

● 認知症の方との関わり方

まずは、認知症を理解することです。理解することで、症状にあった関わり方ができます。なにか不安なことがあれば、一人で抱え込まずにまずは相談しましょう。



STEP 2 町の認知症対策

● 認知症地域支援推進員

地域住民に認知症の知識を広めることや、町の認知症対策事業を推進したりする役割です。

推進員は、役場住民課や地域包括支援センターに設置されています。認知症に関する悩みごとや質問などぜひご相談ください。

【認知症に関する相談窓口】

- ・保健福祉係：☎54-5135
- ・地域包括支援センター：☎55-3409

● 認知症ケアパス

「いつまでも金山町で暮らすために！」

認知症に関する様々なことが書かれたガイドブックです。認知症の方やその家族が安心して暮らせることができるように情報をまとめました。このガイドブックは、ほっとカフェやサポーター養成講座などの各種保健福祉事業で配布しています。

● ほっとカフェ

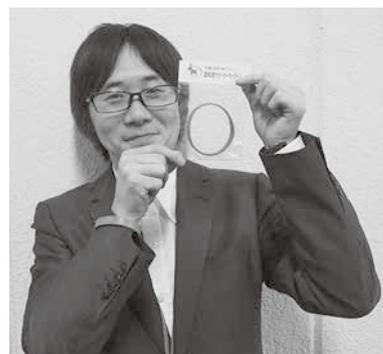
(認知症相談・情報交換カフェ)

地域の人々や専門職が集い、情報交換や交流ができる場です。飲食をしながら話したり、レクリエーション、専門職による講演・認知症や健康に関する相談などさまざまな活動が行われます。

● 認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し支援する「認知症サポーター」を養成する講座です。認知症サポーターとは、何か特別なことをする訳でなく、普段の生活の中で温かく支援する「見守り役」のボランティアです。普段の生活の中で認知症の方やその家族を温かく見守り、支援できる方を増やしていきます。

受講すると認知症サポーターの証として、オレンジリングと呼ばれるオレンジ色の輪が授与されます。認知症になっても住みやすい町にするため、ぜひ一度受講してみませんか。「職場に来てやってほしいんだけど



オレンジリングを手に微笑む
地域支援推進員の猪俣保健師

：「夜なら人が集まるんだけど」という方、まずは会場や日時などをご相談ください。

今後も養成講座を開催し、個人・家庭・職場・地域と、見守りの輪が広がり、認知症になっても幸せに暮らせる町を一緒に作っていきましょう。

◎問い合わせ：保健福祉係

☎54-5135



和やかな雰囲気のほっとカフェ(横田地区)



認知症ケアパス

認知症の方をサポートするためには、認知症を理解し本人やその家族に温かく接することが大切です。町に認知症サポーターの輪が広がるように、まずは、認知症を知ることからスタートしてみませんか？
今回紹介できなかった制度や取り組みもありますので、一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



希望ふくしま 今大会より正式順位 第29回ふくしま駅伝

11月19日に市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が行われ、金山町は7町村合同チームの「希望ふくしま」として、3名の選手が走りました。前大会までは参考記録として出場していましたが、今大会より正式順位としての参加となりました。

希望ふくしまは53チーム中33位（5時間42分45秒）でゴールし、総合20位台という目標には惜しくも届きませんでした。各選手ともベストを尽くしました。レース後選手たちは、お互いの健闘をたたえ合い、来年への意気込みを話していました。

話題の散歩道



レース後、健闘をたたえ合う金山町選手団

気合いの入った掛け声響く 妖精の里剣道大会

11月12日に第26回妖精の里剣道大会が町民体育館で行われました。県内の小・中学生約90名が参加し、個人戦や団体戦を行いました。会場には子ども達の気合いの入った掛け声や竹刀のぶつかる音が響き渡っていました。また、一本が入るごとに、会場からは歓声が聞こえました。

昼食時には、横田剣友会のお母さんが作った豚汁が振る舞われ、冷えた体に染みる豚汁は大変好評でした。横田剣友会からは滝沢宏樹くん（上横田）、中丸智滉くん（大志）の2名が出場し、個人戦の中学生の部で中丸くんが第3位に入賞しました。



個人戦中学の部で3位に入賞した中丸くん

町内保育所で祖父母感謝祭 日頃の感謝の気持ちを

11月8日には川口保育所、11月14日には横田保育所で祖父母感謝祭が行われました。これは、日頃お世話になっているおじいちゃんおばあちゃんに対し、子ども達に感謝の気持ちを持ってもらおうという目的で毎年実施されています。



おばあちゃんと一緒に「よいしょー」（川口保育所）



つゆもちの舞茸を準備（横田保育所）

両保育所とも、子ども達による歌やおゆうぎが披露された後、つゆもちの具となる野菜をおばあちゃんと一緒に切りました。もちつきではおじいちゃんの餅をつくタイミングに合わせ、「よいしょー、よいしょー」と元気な掛け声が響きました。つきたての餅をみんなで食べ、楽しいひとときを過ごしました。

いつまでもお元気で 齋藤ナミ子さん 百歳賀寿

11月16日に百歳を迎えられた齋藤ナミ子さん（板下）の賀寿贈呈式が、同日かねやまホームで行われました。角田祐喜男会津保健福祉事務所健康福祉部長から賀寿と記念品が、長谷川町長からは賀寿と祝い金がそれぞれ手渡されました。

また、かねやまホーム家族会や親族から、花束が贈られ、齋藤さんの賀寿を祝いました。贈呈式の後、踊りなどが披露され、齋藤さんと親族、関係者は楽しい時間を過ごしました。

長寿の秘訣：高齢になっても、畑仕事や家事をしてきたこと



賀寿を受け取る齋藤ナミ子さん

全国炭酸泉湧出市町村等 連絡協議会設立総会

11月4日、大分県竹田市で全国炭酸泉湧出市町村等連絡協議会設立総会が開催されました。この協議会は、炭酸泉湧出市町村が炭酸泉のPRや活用に連携することと、観光振興と地域活性化に向け取り組むため設立され、金山町もこの考えに賛同し、出席しました。設立総会の席上で金山町長が副会長に選任されました。

また、翌日5日には全国炭酸泉シンポジウム2017が開催され、炭酸泉を活用した健康づくりや炭酸泉効能調査の結果などの先進地事例が発表され、今後、金山町の事業でも活用されます。



全国炭酸泉シンポジウムに参加した
長谷川町長（前列左から3人目）



「大きくなーれ」と丁寧に土を掛ける児童たち

花と緑があふれる町へ 「大きくなーれ」金山町植樹祭

沼沢地区の妖精美術館周辺で11月9日、金山町植樹祭が開催されました。平成28年度には両沼地方植樹祭が開催され、今年は金山町単独で行われました。長谷川町長や滝沢教育長、町内小学校の児童、沼沢地区住民が参加し、ハナモモ、コデマリ、レンギョウを植樹しました。

児童たちは班ごとに分かれ、「早く大きくなってねー」と丁寧に土を掛け、地域住民の方と協力して定植作業を行いました。成長後にはきれいな花を咲かせてくれることでしょう。



みんなで楽しく笑顔でかぼまる体操

健康講話においしい料理 一人暮らしのつどい

11月8日、9日にゆうゆう館で、一人暮らしのつどいが行われました。2日間で町内で一人で暮らす高齢者66人が参加しました。健康に生活するため、地域包括支援センターの職員による健康講話を聞いたり、かぼまる体操をみんなで行いました。

また、昼食にはボランティアの方が作ったおいしい料理が振る舞われました。料理には赤カボチャが使われ、金山町の特産品を使った料理に舌鼓を打っていました。参加者同士で近況を報告し合うなど、会話や食事を楽しみながら思い思いの時間を過ごしていました。

お知らせ

表彰

統計調査経済産業大臣表彰



受賞を喜ぶ菅家貞夫さん

統計調査において功績のあった、菅家貞夫さん（滝沢）に経済産業大臣から表彰状が贈られました。これは経済産業省所管の統計調査に従事した功績に対して贈られたものです。

11月17日に福島市で行われた福島県統計功労者表彰式で授与されました。菅家さんは昭和59年から計28回の工業統計調査などに従事されてきました。

今月の納税

- 町・県民税 第4期
- 国民健康保険税 第5期
- 後期高齢者医療保険料 第5期
- 介護保険料 第5期

納期限は
12月28日です

納め忘れにご注意してください

お知らせ



水道の冬じたくのお願い

12月に入り、本格的な冬を迎えます。水道管や蛇口の凍結により破裂することがありますので、次のことに注意しましょう。

▼水道管の凍結防止

- ・水道管が露出している状態の場合、水を吸収しない保温材等を巻く

- ・凍結防止帯（電熱線）等を設置する（長期不在時でも電源は切らない）

- ▼冬期間不在の場合は、止水栓を閉栓する

※積雪時に開閉栓を希望される場合は、止水栓とメーター付近の除雪が必要になります。

自動車の手続き（移転・変更・抹消）はお済みですか

自動車税は毎年4月1日現在で、運輸支局に登録されている所有者に課税されます。例年、「持っていない車の納税通知書がきた」「納税通知書がこない」などの問い合わせが数多く寄せられています。

納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月31日までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

- ①住所が変わった
- ②自動車を人に譲った など
- ③廃車した

◎問い合わせ：

福島県会津地方振興局
県税部 課税第二課
☎0242-2915261



これからの予定

★12月★

- ▼20日（水）
運転免許更新
午前9時30分～

開発センター

▼23日（土・祝）

- ・フェアリーランド
かねやまスキー場オープン

★1月★

▼4日（木）

- ・新春名刺交換会
- ・自治功労者表彰式

和泉屋

▼6日（土）

- ・消防出初式

各地区

▼11日（木）

- ・行政相談

午前10時～正午

役場1階 住民相談室

▼16日（火）

- ・4か月児健診
午前11時～11時15分まで受付

坂下厚生病院

募 集

第40回会津かねやま 雪まつりの出店者募集

平成30年2月18日(日)に第40回会津かねやま雪まつりを開催します。出店を希望される方は、観光物産協会までお申し込みください。

※出店料：小間 三千元

▼申込締切

平成30年1月12日(金)まで

◎申込・問い合わせ：

観光物産協会

☎42-7211

案 内

家計とお金の悩みに 関する無料相談会

財務省福島財務事務所では、専門相談員が、借金を抱えお悩みの方から家計や借金等の状況を伺い、必要に応じて弁護士などの専門家に引継ぎを行う相談会を開催します。まずは一人で悩まず、お気軽にご相談ください。【相談無料・秘密厳守】

▼日時

12月19日(火)

午後1時～午後4時まで

(原則予約制)

▼会場

会津地方振興局

別館2階 会議室

▼予約締切日

12月18日(月)

▼予約受付時間

月～金(祝日除く)の

午前8時30分～

午後4時30分

◎問い合わせ・予約受付：

福島財務事務所 理財課

☎024-533-0064

交通安全に関する物品の 貸し出しについて

会津坂下地区交通安全協会では、子どもと高齢者の交通安全意識向上を目的とした、交通安全に関する教材の貸し出しを行っています。貸し出しを希望される方は事務局までお問い合わせください。

▼貸し出し物品

● 幼児や児童向け

「交通安全に関する絵本」

● 高齢者向け

「反射視認暗室テント」

▼貸し出しの対象

● 「絵本」

原則として地区協会の会員、または会員になろうとする方

● 「暗室テント」

地区協会管内の企業、団体

▼貸し出し場所

会津坂下地区交通安全協会

(会津坂下警察署内)

◎問い合わせ：会津坂下地区

交通安全協会事務局

☎0242-82-4161



ご寄付に感謝

ふるさと応援寄付金

- 埼玉県加須市 町田 哲雄さんから十万円
- 神奈川県川崎市 滝沢 雄司さんから十万円
- 神奈川県横浜市 浅野 竹春さんから一万円

● 匿名希望の方三名から 六万五千元

ご寄付は地域の活性化事業や自然環境の保全事業などに活用させていただきます。

広報送付に対して

- 会津若松市 坂内 實さんから一万円
 - 千葉県流山市 菅家 田鶴子さんから一万円
 - 北海道札幌市 松田 アキ子さんから一万円
 - 昭和村 栗城 耕作さんから一万円
 - 北海道札幌市 佐藤 昌次郎さんから五千元
- ご寄付は広報紙の充実に活用させていただきます。

広報かねやま縮刷版 第5巻 販売中

広報かねやま平成18年9月号から平成26年3月号までを1冊に収録した、広報かねやま縮刷版の第5巻を販売しています。

○価格 各1冊…2,000円
全巻セット…9,000円

◎問い合わせ…
総務係 ☎54-5111

雪の季節がやってきます

除雪作業に

ご協力ください



町では、生活道路の交通確保のために除雪作業を行います。除雪作業をスムーズに行うため、住民の皆さんのご協力をお願いします。

除雪作業にご協力を

町では、直営と委託による除雪体制を敷き、皆さんの生活道路の確保に努めます。降雪量が多い時は、通常よりも早い時間の作業による騒音や、除雪量の増加により作業が遅れることがあります。

除雪作業には、雪押し場の確保が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

また、雪で埋没してしまう重要なものには、旗竿などの目印をつけて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

▼新雪除雪

- 路上の積雪が15センチメートル以上のとき
- 吹きだまりができ交通に支障を来たすとき

▼路面整正

- 庄雪路面に極端な凸凹ができて、交通に支障を来たすことが予想されるとき

▼拡幅除雪

- 必要な車道幅員の確保が困難になったとき
- 今後の除雪に備え必要と判断したとき

町の除雪作業や消雪道路に関することは、建設係までお問い合わせください。

◎問い合わせ：建設係

☎ 54-5311

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手及び町委託業者と担当する主な路線は、次のとおりです。

▼町直営除雪運転手

- 川口・大志地区
栗城 澄雄
- 長谷川 義二
- 長谷川 廣海
- 青柳 成朋

- 菅家 広幸
- 中川地区
栗田 梅男
- 栗城 庄吉
- 水沼・上田・上大牧地区
栗城 孝志
- 渡部 新
- 横田・土倉・西部地区
横田 浩志
- 須佐 勉
- 横田・上横田
若林 明雄
- 横田 剛
- ローター車
大竹 勤
- 横田 一明

▼町委託業者

- 小栗山・八町・玉梨・西谷地区
栗城建設(有)
- 本名・大栗山・沼沢地区
大和建設工業(株)
- 三更・高倉・沼沢地区
佐久間建設工業(株)
- 大塩・滝沢・田沢・山入地区
国道歩道(横田)上横田)
- 山十建設(株)

除雪に関する緊急連絡先

場所	電話番号
金山町役場 建設課	54-5311
道路管理センター(中川)	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所(県道・国道)	52-2311

道路消雪施設について

福島県が管理する、滝沢・西谷地内の消雪施設の稼働については未定となっております。

このことから除雪車等による除雪・排雪ができる体制を整え、冬期の交通に支障が出ないよう努めます。

◎問い合わせ：

宮下土木事務所 業務課

☎ 52-2311

金山町の移住・定住支援

町では平成25年12月に『金山町少子化対策推進条例』を制定しました。
その支援内容や取り組みについて紹介します。



暮らす・働く



住宅や空き家の改修

●空き家改修補助

補助額：住宅部分の改修で対象経費の2/3補助。上限100万円。

対象：空き家状態から1年以上経過した補助対象者所有の物件。町民及び移住者(年度末までに転入すること)。改修を町内業者で実施

●住宅改修補助

補助額：対象経費の2/3補助。上限100万円。

対象：建築後5年以上経過した物件で世帯員の増員があり、住宅部分の改修を町内業者で実施の場合。

就業・通勤 支援

●資格取得支援事業

補助額：対象の経費の1/2 (上限100,000円)

対象者：50歳未満で町内に住所を有する方。町に定住の意思がある方
※勤務先から資格取得に対する手当等を受けている場合は、補助額の差し引きあり

●遠距離通勤生活支援

補助額：6ヶ月に1度、月額5,000円を町内の商品券で支給

対象者：金山町、只見町、昭和村、三島町、柳津町以外の町外の勤務地に勤務してる方

賃貸住宅の支援

●賃貸住宅生活支援

補助額：6ヶ月に1度、月額5,000円を町内の商品券で支給

対象：賃借料が月額10,000円以上の町民の方

補助金ごとに支給の条件等がありますので、詳しくはお問い合わせください。

◎問い合わせ…復興政策係

☎54-5203



結婚から安心子育て



結婚

出産

幼児

小学校

中学校

●結婚祝金

補助額：1組50,000円支給

対象者：夫婦あるいはどちらかが町民で、定住の意思のある方

●出産祝金

補助額：1子につき

50,000円支給

対象者：出産によって父または母となった方。出産の日において町民でかつ定住の意思のある方

●保育料無料・

時間外保育無料

…町内保育所児童

※相談の上、土曜保育の受入れも行っています。

●チャイルドシート・

ジュニアシート貸し出し

…6歳未満



●給食費無料

●教材費無料

●入学準備品支援

(運動着・制服各1セット)

●修学旅行

(修学旅行無料※旅費等)



芸術の秋

芸術の秋とよく言われますが、金山町での生活はこの言葉が実感できます。小中学校の祭りから始まり、地区の文化祭、そして会津西部総合演芸大会と、金山町に来てから芸術の秋を毎年楽しんでいきます。この中で、会津西部総合演芸大会は、奥会津の4町村の文化団体が合同で開いている大会です。11月23日（木・祝）には金山会場で開催されましたが、町の枠を超えて交流し発表し合う、この演芸大会は本当に素晴らしい大会だと感じました。

さて、寒くなり運動不足になりやすい季節になりました。そこで、町民体育館でトレーニング器具の体験教室を開催します。昨年度、町民体育館にトレーニング器具を設置しましたので、それらを使った体験教室で

トレーニング器具の体験教室について

◎日時：12月19、21、22、25日
午後6時～午後8時まで
(時間内入退室自由)

申し込みは不要ですので、お気軽にお越しください。

◎問い合わせ…教育委員会
☎54-5361



昨年度に行われた
トレーニング器具体験教室

す。元気に冬を過ごし春を迎えるためにも、少しずつ運動をしてみてくださいませんか？



地域おこし協力隊
すずき ゆうき
鈴木 裕樹

乗ろう・守ろう・つなごう

みんなの只見線

海外への情報発信へ

只見線への乗車を目的とした海外からの旅行者が増えています。

そこで観光物産協会が会津川口駅内の観光情報センター前に、ホワイトボードを設置しました。このボードに会津川口駅で下車した旅行者に母国の欄へシールを貼ってもらい、どの国からの旅行者が増えているか、来年の3月まで調査を行います。日本人の旅行者には、都道府県別の欄に同じようにシールを貼ってもらい、国内の旅行者についても調査を行っています。

この結果を元に今後町がどの国や地域を対象に情報を発信していくべきかの検討を行います。これまでの結果では台湾から旅行者が多いことがわかりました。町では今後も観光物産協会と協力して只見線の利用促進に力を入れています。

◎問い合わせ…復興政策係 ☎54-5203



国ごとの来町者数を確認する観光物産協会の職員



国内の旅行者向けの都道府県別の調査シート

年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

毎年この時期には、夕暮れ時から夜間にかけて重大事故に繋がるおそれのある交通事故が多発します。県民一人一人が交通安全意識を高め、交通事故の防止に努めましょう。

○運動の実施期間

平成29年12月10日(日)～
平成30年1月7日(日)までの29日間

○運動のスローガン

『ありがとう 早め点灯 思いやり』

○運動の重点項目

- ・高齢者の交通事故防止
- ・夕暮れ時や夜間の交通事故防止
(特に、反射材用品等の着用促進)
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶



金山町交通対策協議会

川口高校からのお知らせ

生徒によるお年寄りの方への 年賀状送付の中止について

川口高校ではこれまで、生徒による地域の高齢者の方々への年賀状送付という活動を行ってきました。しかし近年、特に個人情報の取扱いが課題となり、検討を重ねた結果、誠に残念ではありますが、今年度から年賀状の送付は中止させていただくことと致しました。毎年心待ちにさせていただいた高齢者の方々には大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願い致します。

本校では今後も、地域と連携する諸活動を進めていきますので、地域の皆様には、本校に対するより一層のご指導、ご鞭撻のほどをよろしく申し上げます。

◎問い合わせ…福島県立川口高校
☎54-2154

フェアリーランド かねやまスキー場 オープン!!

2017-2018 Winter Season

12月23日(土・祝)
午前10時 オープン

※降雪の状況により変更になる場合があります。

◎問い合わせ…フェアリーランドかねやまスキー場
☎54-2022

県下一斉安全確保行動訓練 『シェイクアウトふくしま』参加登録受付開始!

シェイクアウト訓練とは?

大地震を想定して決められた時間にその時いる場所で一斉に下記の図のような安全確保行動をとる訓練です。



●訓練実施日

平成30年2月16日(金) 午前11時から
(1分程度)

●登録期間

平成29年11月10日(金)～
平成30年2月15日(木) 午後5時まで

●登録方法

①郵送・FAXによる方法

参加票に必要事項を記入の上、送付(送信)してください

- ・郵送宛先 〒960-8670
福島県福島市杉妻町2番16号
福島県危機管理課 宛
- ・FAX番号 024-521-7993

②インターネットによる方法

『シェイクアウトふくしま』専用ホームページの登録フォームから参加登録を行ってください。
([Http://www.shakeout.jp/info/fukushima.html](http://www.shakeout.jp/info/fukushima.html))

◎問い合わせ…福島県危機管理課

☎024-521-8651

防災無線及びかねやまネットテレビの 冬期間のケーブル線の管理について

町では各戸に光ケーブルを引き込み、情報告知受信機による情報発信やテレビアンテナ無しで地上デジタル放送を有料で視聴できるサービスを行っています。

冬期間になると、まとまった降雪や屋根からの落雪により、引き込んでいる光ケーブルの断線や積雪による機器の埋没などの恐れがあります。そうなった場合、情報告知受信機やかねやまネットテレビサービスによるテレビの視聴ができなくなります。

そうならないためにも、光ケーブルの引き込みや機器付近の除雪をお願い致します。なお、情報告知受信機やかねやまネットテレビが利用できなくなった場合は、総務係までご連絡ください。

◎問い合わせ…総務係 ☎54-5215

診療日記

～「かかりつけ医」を持とう！～

内科医長 五十嵐 亮



日常的な診療や健康管理等を行ってくれる身近なお医者さんの事を「かかりつけ医」と呼びます。国の方針により専門医療は大病院、日常診療は近くの病院・診療所を受診することで大病院の患者さんの待ち時間を減らし、医療資源の節約を目指しています。

「かかりつけ医のメリット」

- 命に関わる病気や見つかりにくい病気の早期発見につながる。
- 待ち時間が比較的短く、じっくり診察してもらえます。
- 入院や検査などが必要な場合、適切な病院・診療科を指示、紹介してもらえます。

大病院の方が安心という気持ちもあるかと思いますが、総合病院だから全身を診てもらっているとは限りません。現在、宮下病院の内科医師は自治医大の卒業生で構成されており、私たちはそんな「全身を診る」ことを得意としております。遠距離の通院に負担を感じたら、現在かかっている病院または宮下病院にご相談ください。

歯磨きする時に気をつけるポイント

歯科医師 市川 公久

歯磨きをする時にテレビを見ながら等の「ながら磨き」をしていませんか？一週間に1回でもいいので鏡を見て確認しつつ歯磨きをすることをおすすめします。自分が磨いているつもりと、実際の歯がずれている場合も多く、磨き残しの原因となります。

歯を磨く時には、順番を決めて磨くようにしてみましょう。例えば上の歯の外側を一周したら内側を一周し下の歯も同様に磨く等、自分なりの磨き方やルールを作ることで磨き忘れや重複磨きを防ぐことができます。

また、スマホをお使いの方には歯磨きアプリもありますので、アプリを歯磨きの際に利用されるのも良いと思います。歯磨きアプリは正しい歯ブラシの使い方や隅々まで磨ける方法を教えてくれます。音楽などで楽しく磨けるものもあるので、歯磨きが苦手なお子さまがいる保護者の方も使ってみてはどうでしょう。



消防署からのお知らせ 年末年始特別警戒

今年度も、12月15日から1月15日の間、「年末年始特別警戒」が実施されます。火災が各地で増える季節になります。安心して年末・年始を過ごせるよう、以下の7つのポイントを守りましょう。

「火災予防の7つのポイント」

「3つの習慣」

- ①寝タバコは、絶対やめましょう。
- ②ストーブは燃えやすいものから離れた場所で使用しましょう。
- ③コンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう。

「4つの対策」

- ①逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置しましょう。
- ②寝具や衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用しましょう。
- ③火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置しましょう。
- ④お年寄りや身体の不自由な人を守るため、隣近所の協力体制をつくりましょう。

◎問い合わせ…会津坂下消防署金山出張所
☎55-3100

会津坂下警察署からのお知らせ 架空請求詐欺を知っていますか？

手口は、有料サイト利用料や訴訟関係費用名目など架空の料金を請求するメールを送付するなどして、現金を振り込ませたり送付させるなどしてだまし取る詐欺です。

○事例○

本年7月中旬ころ、会津坂下町内に居住する女性（40歳代）の携帯電話に、ネット利用の未納料金がある旨のショートメールが送信されてきたことから、メールに記載された電話番号に連絡したところ、相手（犯人）からネット利用の未納料金があるなどと言われ、この話を信じたAさんは、相手の指示に従い、数回にわたり、宅配便で現金合計約535万円を送付し被害にあったもの。



- ①身に覚えのないのにメールなどで「サイト料金が未納です」「法的手続きをとります」との通知がきたら、支払う前に警察へ相談してください。
- ②コンビニエンスストアなどでインターネット用ギフト券や電子マネーを購入させてだまし取る手口にも注意してください。

◎問い合わせ…会津坂下警察署
☎0242-83-3451

○新刊紹介

洞窟おじさん

／加村 一馬 著 (小学館)

一般向け

当時13歳だった少年は両親からの虐待から逃れるため、愛犬シロを連れて足尾銅山の洞窟に家出。人を避け、ヘビやネズミ、イノシシなどを食べて生きることを選んだ…。

発見されたとき、少年は57才になっていた。



子どもにウケる科学手品77

／後藤 道夫 著 (講談社)

一般向け

やかんが宙に浮き、ようじが水面を走ります。身近にあるものしか使っていないのに、オッと子どもの目が輝くような現象がつつぎに起こります。



○11月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 80冊(うち児童書 21冊) DVD 2枚

*お一人様3冊まで2週間借りられます。(土曜日利用可)

◎申し込み・問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333



あの人この人

11月届出 (敬称略)

こんにちは赤ちゃん

おいぬま 老沼 てんと天飛 (父・潤野) (川口)
(母・飛野)

お二人で幸せに

今月は該当がありませんでした。

霊よ安らかに

渡邊	イシノ	(89歳)	板下
栗城	清男	(93歳)	板下
佐藤	安雄	(91歳)	下大牧
加藤	新一	(88歳)	大栗山
石綿	力義	(95歳)	板下
五ノ井	ハツ子	(90歳)	水沼
五ノ井	欽介	(88歳)	板下

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

広報文芸

金山俳句会十一月句会

集まりて遊ぶ一日や文化の日

目黒孝子 (上横田)

玄関を開け放したる秋日和

栗城とさ子 (川口)

日溜りの止り木さがす秋の蝶

五十嵐ミイ子 (川口)

窓たたき木枯三号吹きにけり

諏佐シゲ (小栗山)

俳句に興味のある方や俳句会へ入会を希望される方は中央公民館まで連絡して下さい。
☎54-5361

金山町の人口 (12月1日現在)

世帯数	1,087世帯	(- 4)
人口	2,140人	(- 9)
男	1,020人	(- 6)
女	1,120人	(- 3)

※()内は先月比 住民基本台帳から



福島県川柳賞 『青少年奨励賞』 受賞

星風さん(川口高校1年)

今月のおじやましますは、第37回福島県川柳賞で『青少年奨励賞』を受賞した、福島県立川口高校の星風さん(上大牧)にお話を伺いました。

初めて挑戦した川柳

今回、教頭先生に川柳をやってみないかと提案されたのが応募したきっかけでした。私は今まで授業の中でしか川柳を考えたことはありませんでした。少し不安もありましたが、このような賞をいただけてとても驚きました。挑戦してみてもよかったです。

星さんの作品

- ・水風船見ればあの時蘇る
 - ・雲晴れて碧い空には虹の橋
 - ・暗い道彩りつける笑い声
 - ・向日葵はしっかり者の姉のよう
 - ・昼下がり庭に打ち水涼を呼ぶ
- (全20作品の中5作品抜粋)

本を読むこと

私は昔から本を読むことが好きで、今回川柳を考えることに繋がる部分があったように思います。小学校までは読む本のジャンルが決まっていました。中学校の国語の先生の勧めで幅広いジャンルを読むようになりました。私はさらに本を読むことが好きになりました。

今回の川柳を考える時にいろいろな本を読んできたことが役に立ちました。川柳を書くのが好きになったので、今後も挑戦してみたいです。



かねやまの支え



地域のお宝 その7

『沼沢グラウンドゴルフ愛好会』

今月は、沼沢地区のグラウンドゴルフ愛好会を紹介します。

沼沢、太郎布地区の男女12名の方々が5月から10月までの毎週火曜日の午後に集まっています。元々はゲートボールをしていた人達から始まったそうですが、現在は老人クラブも解散してしまい、集まる機会も減ってしまったため、自分たちの健康維持と合間のお茶のみを楽しみに活動しています。お手製のベンチに腰を掛け、持ち寄ったものを食べながらお茶を飲み楽しい会話をする、そんな何気ないことが参加者の癒しにもなっているようです。

毎年11月には『たまあらい』ということで懇親会を行っています。懇親会では「高齢化が進み集まる機会が少なくなった中で、この会の存在はとても貴重。今後、お茶のみ会や映画鑑賞、花植えなどグラウンドゴルフ以外の活動も行い、自分たちの楽しみということだけでなく



グラウンドゴルフの後にはお手製のベンチで一休み

地区の活性化に繋がりたい」といった声もありました。

このような地域の支え合いの情報をお待ちしています。どんなことでも結構ですので、お気軽にご連絡ください。

(社会福祉協議会 ☎55-3336)